

図書館活用ガイドンス

レポートの書き方

レポートの書き方①

全体の流れ編

今日のメニュー

全体の流れ編

1. 提出物の評価軸はいろいろ
2. テーマ自由か？テーマ指定か？
3. まずはよく考え、そして調べる
4. 整理してまとめる
5. 時間が経ってから見直す

NG編

1. オリジナリティ問題
2. ブログ文体問題
3. 「私」問題
4. 構造問題

1

提出物の評価軸はいろいろ

- **A** 授業をしっかりと聞いていたことがわかることが求められるもの
- **B** 自分で勉強したことがわかることが求められるもの
- **C** 論理的に思考する能力があることがわかることが求められるもの
- **D** 自分の意見がわかることが求められるもの
- **E** 論文であることが求められるもの
 - ① 根拠に基づいて, ② 論理的で, ③ 明快な,
 - ④ オリジナリティのある内容を含んだ文章を作成すること。

→ まず今回自分に求められているのがどれかを知る。

● **A** が求められているのに ● **D** を書いても点は低くなる。

逆に ● **D** が求められているのに ● **A** を書いても良い評価は得られない。

小論文・レポート・論文の違い

	時間	目的	問い	ウソ	オリジナリティ
小論文	高校	試験に合格	与えられる	ある程度許容	不要
レポート	大学	理解を報告	与えられる	認められない	必須ではない
論文	大学・大学院	発見を論証	自分でたてる	認められない	必須

(石黒圭 『論文・レポートの基本』、日本実業出版社、2012)

「授業をしっかりと聞いていたことがわかること
が求められるもの」の場合、

評価されるのは
どれ？

- ① 面白かった。
- ② 今日のテーマは〇〇だったが、それに関して、私は■■■と思う。
- ③ 〇〇とプリントに書いてあった。そういえば私も似たようなことがあったことを思い出した。
- ④ 先生は〇〇といていたが、△△のときもあるのではないか？

2

テーマ自由か？テーマ指定か？

A テーマ指定の場合

→ 求められているのは何かをよく理解しよう！

例 以下のうち、良くないレポートは何か？

テーマ 犯罪の原因として考えられているものを調べてまとめた上で、自分の意見を述べよ。

- a 私の友達は、よく万引きをしていました。本では、窃盗症という病気がある事を知りました。私は彼女は窃盗症なのかなと思いました。

- b 『 』という本によると、犯罪は、***、***、***、***という原因があり、このうち第1のものは、***というものである。犯罪の原因というのはいろいろあると分かった。

- c 犯罪の原因として、個人の性格要因と、社会的な要因がある。個人の性格要因の一つとして窃盗症がある。この窃盗症について、○○氏は・・・という点で犯罪の原因とはいえないとしているが、●●氏は、・・・だから犯罪の原因になるとしている。私は、犯罪を・・・と考えると・・・という点が重要なので、●●氏の意見が正しいと考える。

- d 窃盗症とは、クレプトマニアとも言われ、盗みを繰り返す精神疾患の一部であるとされている。窃盗症の原因としては****が考えられているが、減刑されることは多くない。しかし、窃盗症が病気であることを考え合わせれば、減刑することが好ましいだろう。

B テーマ自由の場合

- a 自由といいつつ、一定の範囲内であることが求められることがあるので、
どうということが求められているのかを把握すること。
-

自分が好きなものをテーマに選ぶと、客観的に対象が見られないので難しくなる。

- b 自分にはちょっと理解できないことをテーマに選んだほうが、
客観的に議論しやすい。
-

- c 資料が手に入りやすいもの、かつ使い古されていないテーマを選ぶ。
使い古されているテーマは資料が膨大で、調べるのが難しくなる。

3 まずはよく考え、そして調べる

- ① 対象となる現象やモノをよく考える。これをしないと、自分の視点のみで、誰かの意見と同じになり、オリジナリティがなくなる。
- ② 思考方法は、最初は拡散思考、あとで収束思考。
 - ① マインドマップを使って、考えたものを図にする。
 - ② 何がわかればテーマについて分かったことになるか、問いを考える。
- ③ 問いを考慮しながら、文献を探す。
 - ① マインドマップで出てきたキーワードを頼りに文献を探る。
 - ② まずは、根拠となりそうか粗読み。
 - ③ 根拠になりそうなら深読みし、使えそうなところが見つかったら、付箋をつけたり、書き出したりする。その際、誰のどの本や論文に書いてあったのかしっかり記録する。また、主張に対する批判とその根拠、それに対する反論も書き出す。
意見を変えても良い。
 - ④ 新たなキーワードや問になりそうなものが見つかったら、それもさらに掘る。
- ④ 常にできあがりを意識する。

やってみよう!

「カジノ導入の可否」について論じるためには
何を調べる必要があるだろう

注意点

ネット検索は便利だけど避けよう。

ネット検索の悪影響

- ① 悪い文章の癖が移る。
.....
- ② ちょうど良い質の情報が手に入らない。
難しいから、よく分からないまま語尾を変えて丸写し → 剽窃で0点
.....
- ③ 情報がピンポイントになりがちで、批判的な情報が手に入らない。
偏った意見だけでそれがすべてだと思ってしまう。

美大生って全員変人なんですよ？

.....
- ④ 魅力的だけど根拠なしの情報に誘惑される。
それを判別したり、あきらめきれぬ力がない・・・。

→ まずは図書館について辞典・事典で調べるのがおすすめ。

4 整理してまとめる

出てきた情報を整理して、提出物全体のテーマを意識して、何をどういう順番で論じるか設計図を創る。

① 最初の段落（長い書き物は最初の節）

- ① おおよそのテーマが読者にわかるようにする。必要なら言葉の定義をする。
- ② テーマに照らして視点・目的を明示する。（そのために過去の文献で言われていることと
言われていないこと、なぜここでその観点で論じるかを説明する必要がある場合もある。）
- ③ その目的をどのように達成するかを明示する。

② 真ん中の段落

- ① 問に対して、各段落が一貫するように気をつける。
- ② 論拠の塊ごとに段落をつくるようにする。（論拠1、論拠2、論拠3）

③ 最後の段落

- ① 目的をおさらい
- ② 論拠をおさらい
- ③ 結論を述べる

序論のスタイル

導入

近年、〇〇が大きな問題となっている。

全体を示す

この問題について〇〇や〇〇といった観点から議論がなされてきた¹⁾。
(引用しながらこのテーマに関する全体像を示す)

1) 荒川歩『はじめての造形心理学：心理学、アートを訪ねる』、新曜社、2001

絞り込み

特に、〇〇を考慮すれば、この問題については、〇〇という観点から検討する必要がある。(論点を絞り込んで、明らかにすべき問いを導き出す)

方法の提示と妥当性の説明

これは、〇〇が書かれた～の資料を調べることによって明らかになるだろう。
(資料を使わない場合は観点を提示)

序論のまとめ

よって、本稿では△△の問題に関して、～という資料(観点)に基づいて論じる。(議論をまとめて問いを明示する。また、それにこたえる方法もここで描く)

結論の段落

序論を振り返って、
目的をもう一度
整理する

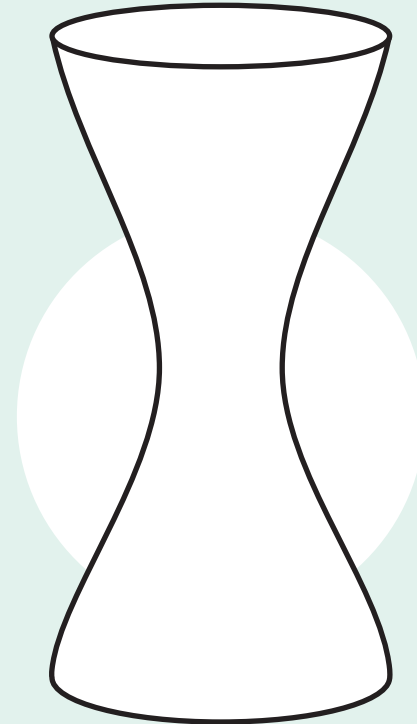
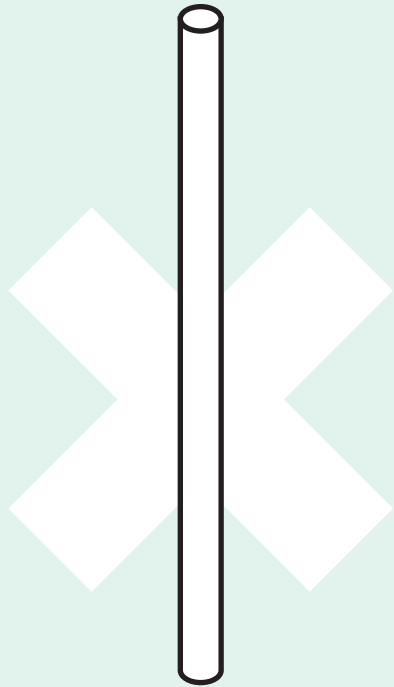
本稿では△△の問題に関して、～～という資料に基づいて論じることを目的とした。

成果を振り返って、
整理する

〇〇の資料を検討した結果、〇〇ということがわかり、このことは××の資料によっても裏付けられた。しかし、△の資料は、異なる見解が正しいことを支持するものであった。この相違は、△の資料の対象が他の資料と異なることに起因するものであると考えられる。よって、対象を〇〇にかざれば、△△の問題は、・・ということができらるだろう。

大きなレポートは

「ポール型」ではなく「つつみ型」を意識



5

時間が経ってから見直す

- ① 誤字脱字はないか。
.....
- ② 論理の飛躍はないか。
.....
- ③ テーマ全体から、今回論じる点やその意義を明確にし、それを網羅的に論じ、またテーマに戻って整理しているか。
.....
- ④ 自分の主張に対する批判も考え、それもディフェンスしているか。
.....
- ⑤ 引用すべきところは引用しているか。
.....
- ⑥ 文体・表現はふさわしいか。

全体の流れ編 まとめ

① 提出物によって求められるものが違う！

だから何が求められているか注意！

② 自由にテーマを選べるときは設定は慎重に！

決められているときは、どういうことが期待されているのか把握！

③ まずはよく考えて、そして調べる

④ 整理してまとめる

⑤ 時間をおいて見直す

レポートの書き方②

今日のメニュー

全体の流れ編

1. 提出物の評価軸はいろいろ
2. テーマ自由か？テーマ指定か？
3. まずはよく考え、そして調べる
4. 整理してまとめる
5. 時間が経ってから見直す

NG編

1. オリジナリティ問題
2. ブログ文体問題
3. 「私」問題
4. 構造問題

NG 編

1 オリジナリティ問題

これはオリジナリティのある意見？

私が思うに、
デザインとはコミュニケーションである。

参考

アカデミックなオリジナリティとは

アートの世界は、自分が新しく作ったらそれはオリジナル。

アカデミックの世界は、他の人を真似ていなかったとしても、結果的に

過去の人と同じような内容になるとオリジナリティはないとされる。

みんなで真実という大きな作品を作っている感じ。他の人と同じ部分

を作業しても意味が無く、あらたに積み上げる必要がある。

→「アカデミックな論文」は

なんらかのレベルでオリジナリティが必要。

だから剽窃は厳禁。

オリジナリティのピラミッド



2 ブログ文体問題



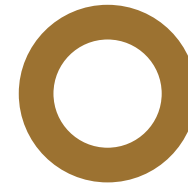
一文一段落

○○大学教授（権威付け）

最後の取って付けた感想

むだな問いかけ

体言止め



段落構造を意識

名前だけでよい

論理的な結論

できるだけ自問自答しない

すべて文章にする

Q 問題 1

テーマ 血液型と性格の関係

私のお母さんも血液型と正確には関係があるって聞いていたし、初めてあった人でもたいてい当てることができるからあると思う。友達のかなちゃんはおっとりしていてOがし、たかしくんは変人だからB型だし、几帳面な正子さんはA型なのだ。昔は中立的だったけど確信した。正子さんって本当にケーキが好きで、一緒に食べにいくととても楽しい。私は献血がきらいで、それは血を見るのが怖いから。実は、小学校の時に血を見て貧血で倒れたことがあるのである。注射の中に入っている血が得にきらい。血液型占いは外れることもあるけど、隠れ血液型というのがあって、表にでてくる性格と血液型が違うことがあるって本に書いてあったし、テレビで血液型別保育?をしている保育園があるって聞いた。ABO遺伝子の多型がすい臓がんの発生確率に強い影響を及ぼすことを図28で記しました(O型の人に比べて他の血液型の人の方がより癌になりやすい)。同じようなことが現在流行のゲノムワイド関連研究(GWAS)によって、実験で規定される性格の一基準とABO遺伝子のSNP多型との相関が近い将来に認められる。だから、血液型と性格は関係ないって言う人もいるけど、私は本当に絶対に絶対に関係あると思うのだ。

3 「私」問題

「考える」「思う」



「考えられる」「思われる」

4 構造問題

注意点：段落構造

おおよそ各段落が、その段落の話題の明示、その点についてのある考え方とそれを支える根拠、とりあえずの小まとめからなることがある。

例

「血液型と性格には関係があるという主張がある。教育学者の○○は調査を行い、
A型の人とB型の人とでは…△の際に□という行動を取る人の比率に違いがある
という結果を報告している。このような結果が出る理由として、進化遺伝学者の△△
は血液型が行動に与える影響について『……』と説明している。このことから、血液
型と性格の間に関係があるという主張にも根拠があることがわかる。」

「しかし、血液型と性格には関係はないという主張もある。…」

Q 問題 2

テーマ タイトル「家族のつながりの希薄化」

最近、食育が注目され、個々人が好きなものを食べる個食、一人で食べる孤食などの食卓の問題がよく叫ばれている。これらのことが、食事の偏りなど栄養バランス、健康問題は一般化しており、近年では多数の調査が行われている（註1）。

昔のように、家族が揃ってご飯を食べたり、出かけたりは少なくなっているのだろうか。それはなぜだろうか。この点を好きな食べ物についての調査をもとに検討する。

まずメディアの影響を見る。テレビではコンビニエンスストアで食事を買う光景をよく見かける。

次にSNSの影響を見る。最近、家族といっても、SNSを使って家族以外の人とコミュニケーションを取る人が増えていることが指摘されている。

以上のことから、メディアやSNSの影響が特に20代の若者には人気があることがわかった。

註1 講談社

NG編 まとめ

- ① オリジナリティに気を付ける。
.....
- ② ブログ文体を真似しないように、論文を読み慣れる。
.....
- ③ 「私」の使い方には注意！
.....
- ④ 問いの構造が一貫しているか再確認。
.....